

明治三十二年一月三十一日午後三時九分開議

○委員長(中村榮助君) ソレデハ唯今カラ、二十八日ノ續キヲ開キマス、第四章登記手續第一節通則デゴザイマス、之ヲ會議ニ懸ケマス

○(山田喜之助君) 三十七條ニ附イテ伺ヒマスガ、登記スベキ權利ノ目的物ガ、建物ナル場合ニ於テハ、申請書ニ其種類云々ト云フコトガアリマスガ、此地主ト云フモノハ無關係ニナツテ居リマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 三十七條ノ規定ハ既ニ一度登記ヲ經テ建物ノ場合ヲ想像シタノデ、始メテ建物ニ就イテ手續ハ、此法案ノ百六條ニ規定シテゴザイマス、此規定ニ依リマスト云フト、地主ト云フコトモ矢張關係スルコトニナリマス

○(關直彦君) 第二十七條ニ少シ加ヘタイ一判決又ハ相續ニ因ル登記ハ登記權利者ノミニテ之ヲ申請スルコトヲ得トアリマスガ、其判決ト云フ下ヘ公正證書ト云フ文字ヲ入レタイ、其理由ハ極ク簡單デゴザイマスルガ、此登記權利者ノミガ登記ヲ請求スルト云フコトハ、判決ハ固ヨリコトデアリマスルシ、又公正證書ト云フモノハ固ヨリ判決同様ナ効力ヲ持ツテ居ルモノデゴザイマスカラシテ、強ヒテ權利者ト義務者ト同時ニ出頭スル必要ハナイ、ソレ故ニ「判決又ハ」トアルノヲ「判決公正證書又ハ」ト云フコトニシテ、此「公正證書」ノ四字ヲ判決ノ下ニ加ヘタイト思フ、サウスルト大變ニ手數ガ省ケルト思フノデス

○(平岡萬次郎君) 贊成

○(西原清東君) 私モ贊成デスガ、チヨット一言加ヘテ置キマスガ、今日ノ公證ニハ役場ノ公證事務ノ發達ノ程度ニ於テ幾クラカ不安心デアルト云フ御議論モ御尤ノ譯デゴザイマスルガ、去リナガラ此發達ヲ期スルニハ、之ヲ信任スベキモノデアルト制度ノ上カラ認メンケレバナラヌ譯デアリマス、ソレデ今關サンノ御主張ノ如クナリマシタル日ニハ、制度ノ上カラ之ヲ信任ヲ致シ、從ツテ公證事務ノ取締ノ必要モ實際ニ感シテ來ル譯デアリマスカラ、直接間接ヲ取締ツテ、又ハ公證人自身モ又其事務ノ貴重ナルコトヲ重シテ、發達ヲスル譯デアラウト思フ、是非共此整理發達ヲ期スルタメニハ、之ヲ重シテ發達セシムルヤウニナランケレバナラヌ譯デアリマスカラ、先ヅ今日ノ度合ニ於テ大イシタ危害アラザル限リハ、信任シテ決判同様ニ權利者ノミノ申請ニ依ツテ、登記ヲ致サセタイト思フノデアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今此二十七條ノ修正ノ御意見ガ出マシタガ、全體此法案ニ付キマシテハ登記權利者ト義務者ト申請スルト云フ原則ト立テマシタデ、此二十七條ノ場合ハ其變例ヲ設ケテ、一方ノ申請ノミデ許シタト云フコトデアリマスガ、此二十七條ノ場合實際正確デ間違ノナイ一ツノ理

由ノ外ニ、現ニ相續ノ場合ハ登記權利者ノミアツテ義務者ノナイ場合デアリマスカラ、之ニ加ヘマシタ判決ノ場合ハ、多クハ登記義務者ノ承諾ガナイタメニ、訴訟迄シタト云フ場合デアリマスカラ、登記權利者ノミノ必要ヲ感シマスケレドモ、公正證書ノ場合ハ假リニ之ニ依ツテ申請スルト實際間違ハナイトシテモ、實際雙方ノ申請ヲサセルトシテモ左程ムツカシイコトモナイシ、且又現今ノ公正證書ニハ、偶ニハ不確實ト云フ懸念モアリマスカラ、此公正證書ト云フコトハ原案ニ加ヘマセヌ理由デアリマス、此點ニ付キマシテハ少シク御同意申シ上テ兼ネマスカラ、一應申上テ置キマス

○(岡野寛君) 私ハドウモ公正證書ヲ以テ權利者ガ直グニ申請スルコトガ出來ルト云フノハ、原則上カラ行キマスレバ、判決同様ノモノト見ルト云フコトデアリマスカラ、適當デゴザイマスガ、ドウモ現今ノ公正證書ノ成立ヲ見マシテハ、判決同様ニ見ルト云フコトハ、私ハドウモ見得ラレナイト云フ

ノガ事實デゴザイマスノミナラズ、法律ハ事實ヲ行ハシムルガタメノ法律デアリマスカラ、若シ今日世ニ行ハレテ居ル公正證書ノ如キ不確實ノコトガアリマシテハ、大變ノ不幸ニ歸スルモノモアリマセウシ、又之ガタメニ民間ノ手數ヲ増スト云フコトガアリマセウト思ヒマスカラ、先ヅ現今ノ場合デハ已ムヲ得ズ原案ヲ贊成ヲシヤウト思ヒマス

○(關直彦君) ソレハ段々御懸念ノ説モゴザリマスルガ、到底ドウモ仕方ガナイモノデアツテ、公正證書トナリマシタ以上ハ、直チニ判決同様ノ効力ヲ今日ツレニ附加シテアルノデスカラ、ドウモ公正證書ノ作り方ガ危險ト云フガタメニ、公正證書ノ効力ヲ奪フト云フコトニナツテハナラヌ、既ニ判決ト同一ノ効力ヲ持ツテ居ルナラバ、公正證書ニモ判決同様ノ効力ヲ持タセテ差支ナイト思ヒマスガ

○(平岡萬次郎君) 私モ贊成ノ理由ヲ述べマスガ、果シテ公證役場ニシテ信ヲ置クダケニ足ラナイ公正證書モアルカ知レマセヌガ、此公正證書ハ何分強制執行ノ力ヲ持ツテ居ルト云フ法律デアルニ、ソレニモ拘ラズ幾ラカ内部事情等ヲ見レバ、信ヲ置キ難イ事情ガアツテ、之ニドウモ直チニ登記ヲ其力ニ依ツテセシムルト云フガ如キコトハ出來ガタナイト云フ事情ガアレバ、隨分ソレハ監督ヲ嚴ニシテヤラナケレバナラヌ、獨リ若シサウ云フ事情ガアレバ、心配ノコトハソレニ止マラヌ話デアアル、其方ハ一方カラシテ嚴ニ督勵シテ十分ニ信ヲ措カセル道ヲ設ケテ、矢張一方ニ於テハ其力ハ判決同様ナ力ヲ以テ登記ヲナサシメルコトニスル方ガ宜カラウト思ヒマスカラ、贊成ヲ致シテ置キマス

○(横山通英君) 關サンニ御尋致シマスガ、サウスルト此文面ハドウナルノデアリマスカ

○(關直彦君) 「判決又ハ公正證書若クハ」トナリマス
 ○委員長(中村榮助君) 元トノ文字ガ直ッテ宜シウゴザイマスカ
 ○(西原清東君) 宜シウゴザイマス

○政府委員(田部芳君) 唯今關君カラ提出セラレマシメ修正案ニ就キマシテ、不同意ノアルコトハ委員カラ申シマシタガ、私ハ尙ホ此案ガ宜シイトシテモ餘程理窟ニ於テ非常ニ不完全デアルト云フコトニ附イテ疑ヲ持ッテ居リマスカラ、其點ヲ一言申上ゲマスデ、此二十七條ニ判決又ハ相續ニ因ル登記トアリマスノハ、判決ト云フノモ成程證文ハ作リマスガ、判決ノ證文ト云フ意味デハナイ、此相續ト云フコトハ相續ト云フ原因ガアッテ登記スルコトデアッテ、證文ノコトヲ云フノデハアリマセヌ、其處ヘ持ッテ往ッテ此間ニ公正證書ト云フコトヲ入レマスルノハ、如何ニモ法文トシテ木ニ竹ヲ繼イダルヤウナ嫌ヒガアラウト思ヒマスカラ、不都合ナコトデアルト云フコトヲ一言申シテ置キマス

○(山田喜之助君) 御尋致シマスガ、先刻申シマシタコトニ附キマシテ、私ノ趣意ガ誤解ニナッテ居ッタカモ知レマセヌガ、建物ノ登記ノ場合ニハ、地主ト云フモノガ無關係ニナッテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(田部芳君) 御答ヲ致シマス、第六百六條ノ規定ガアッテ此建物ノ敷地ノ所有者ハ、必ズシモ關係スルト云フノデハナイノデス、此百六條ニ列舉シテアル所ノモノデアレバ、其中ノ一ツニ當レバ、即チ未登記建物ニ附イテ登記ノ申請ガ出來ル、斯ウ云フ規定デアリマスカラ、以前ノ如ク必ズイヅレノ場合ニ於キマシテモ、敷地ノ所有者ガ關係シナケレバナラヌト云フ次第デハアリマセヌ、例ヘバ自身ガ建物ノ敷地ノ地上權者デアルト云フコトハ、登記法ニ依ッテ登記サレテ居ルカラト云フノデ、登記ヲ申請スルコトガ出來ルノデアリマスカラ、必ズシモ敷地ノ所有者ガ關係スルト云フノデハアリマセヌ

○(山田喜之助君) 私ガ御尋シマスノハ、東京ニハ甚ダ多イ習慣デアリマスガ、建物ノ所有者ガ自己ノ建物ヲ人ニ賣渡ストキニハ、是迄地主ガ奥印ヲ致シテ居ル習慣ガゴザイマスガ、法律ノ理窟ニ合フカ合ハヌカハ別問題トシマシテ、專ラ東京デハソレハ行ハレテ居リマス、サウスルト此法文ハチヨット見タ所デハ、建物ノ所有者ガ甲カラ甲ト云フ者ガ乙ニソレヲ讓渡ス場合ニ登記ヲ致シマスストキニ、地主ト云フ者ハ之レニ關係ナク行フコトガ出來ルヤウニナッテ居ルラシク見ヘマスガ、サウデゴザイマスカ

○政府委員(田部芳君) サウデゴザイマス
 ○(山田喜之助君) 地主ニ關係ナク自己ノ所有ノ建物ヲ賣渡スコトガ出來ルノデスナ

○政府委員(田部芳君) サウデス
 ○(平岡萬次郎君) 先刻政府委員ノ御説明ニハ、法文トシテ體裁ガ惡イト云フ御説明ノヤウニ聞キマシタガ、ソレハ法ヲシテ實用ヲナサシメヤウト云フ

トキニハ、大變ニ法文ト云フモノハマヅクナルモノト考ヘマス、世ノ中ノ千差萬別ノモノニ依ッテヤルノデスカラ、ソレハ決シテ心配ヲスル必要ハナイノデ、此登記權利者ノミ登記ノ申請ヲナスコトガ出來ル場合ハ、二十七條デゴザイマスカラ、此所ヘ此判決又ハ公正證書若クハ相續ニ依リ云々ト入レマスノハ、蓋シ適當ノ所デアッテ、少シモ法文ノ見ニクイト云フヤウナコトモゴザイマセヌカラ、飽迄モ修正説ヲ贊成致シマス、ソレカラ是ト牽聯致シマシテ、此ノ先キニ參リマシテ、其他ノ修正ノ所モアリマスガ、茲ノ修正ガ成立ツト致シマス、第三十五條ノ一二三四五トアリマス、其シマイノ方ノ「登記原因ヲ證スル書面カ執行力アル判決」ト云フ次ニ「若クハ公正證書」ト云フ文字ヲ挿入シナケレバナリマス、是モ「判決」ノ次ニ「若クハ公正證書」ト云フ六條ノ第四ノ所デゴザイマスガ、是モ「判決」ノ次ニ「若クハ公正證書」ト云フコトヲ入レナケレバナリマス、マイト思ヒマス

○(岡野寬君) 私ハ關君ニチヨット御尋申シタイノデスガ、此二十七條ノ場合ニハ別段證明ノ手續モ要ラズ、判決トカ相續ト云フ原因サヘアレバ出來マスカラ、公正證書ヲ成立テ、スルノトハ場合ガ違フ、サウ云フ場合ハドウシタモノデスカ、アナタノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマスガ

○(關直彦君) 公正證書ヲ拵ヘルトキデスカ
 ○(岡野寬君) 抵當トカ何トカ云フノデ拵ヘル、未登記ノ場合云々ト云フコトガ百六條ニゴザイマス、未登記ノモノヲヤッタトキハ手續モ何モ要ラズニ其儘ニ判決トゴザイマスカラ、判決ニ依リ……
 (此時速記ヲ止メ委員協議ス)

○(關直彦君) ソレデハ協議ノ未實行シガタイト思ヒマスカラ、前ノハ撤回致シマス
 ○(平岡萬次郎君) 二十八條ヲ修正致シタイト思ヒマス、ソレハ「登記名義人ノ表示ノ變更ノ登記ハ」ト云フ下ニ「登記關係者ノ連印ヲ得テ」ト云フ文字ヲ入レテ、サウシテ「登記名義人ノミニテ之ヲ申請スルコトヲ得」ト修正致シタイ

○(西原清東君) 反對デス、此表示ノ變更ト云フコトハ、契約若クハ取引ノ以後ニ行ハレルトコトデ、其時ハ先キニ契約ヲシタ關係人ト云フモノガ、何處ヘ往ッタヤラ分ラヌコトニナッテ、賣買交換等ノ取引ノトキデナイ、其時ニ先キニ契約ヲシタ對手主ノ連印ヲ要スルト云フコトハ、非常ナ困難不便ヲ感ズル故ニ、矢張原案ノ通ガ宜イト思ヒマス

○(平岡萬次郎君) 唯今西原君ノ御説ノ如キハ登記關係者ノ中ヘ含マナイ、ナゼナレバ今ノヤウナ場合ニナリマスルト云フト、前ノ讓渡人賣渡人ト云フモノハ全ク無關係デアリマスカラ、其連印ト云フコトハ書入トカ地上權トカ、或ハ賃借權ト云フヤウナモノデ、尙ホ權利關係ノ存續シテ居ル間ニ於テハ、其關係者ノ連印ヲ要スルト云フ意味デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、文字ハ惡イカモ知レマセヌガ、若シ惡ケレバ直シマス、私ハ登記關係者ト云フ

コトデ言ヒ現ハシタ積リデゴザイマス、ソレデ之ヲ直シマス所以ハ、總テ此登記ヲシタトキノ書面ト云フモノニ依ッテ、其後ニ色々手續ヲスルモノデアツタ所ガ、一方ニ於テ表示ノ變更ガアルト云フト、或關係ノコトニ付イテ手續ヲシヤウト云フ場合ニ、前ノ表示ト違ッテ居リマスカラシテ、更ニ登記所へ出タ上デソレヲ變更シナケレバナラヌト云フヤウナコトガ起ッテ來ルデ、其間ニ時期ヲ失シテ權利ヲ失フトカ、或ハ權利ガ第一ニ往ク所ガ第二ニナルト云フヤウナコトモ起リマスルシ、又此儘ニ置キマスルト云フト其登記シタ以來、或ハ變更ガアリハシナイカト云フ一ノ心配ヲ持ッテ、イッレノ人モ一度登記所へ往ッテ其變更ヲ見テ來ナケレバナラヌトカ、或ハ謄本ヲ得テ來ナケレバナラヌトカ云フコトニナッテ、登記所ノ方デモ非常ニ手數ガ掛カル、ソレデ關係者ノ連印ヲ得ルト云フコトニシテ置ケバ、モウ連印サヘシテ置ケバ、登記ガ前ニ登記シタ儘デアツテ少シモ異動ガナイト云フコトガ分リマスカラ安心ヲスル、サウスレバ名義人ノ表示變更ガアツテモ、更ニ謄本ヲ取リニ往クトカ、或ハ登記簿ヲ見ニ往クトカ云フヤウナコトガアリマセヌカラ、手數ト云フモノガ斯ク改正スレバ少ナクナル、且ツ一般ノ人が安心スルコトガ出來マセウカト思ヒマスカラ、此改正ヲ致ス所以デゴザイマス

○(西原清東君) 私ハ平岡君ノ言ハレタ通、關係人ヲ狹ク解釋シテモソレニシテモ夥シキ人員ノ場合モアルシ、又遠隔ノ地ニ居ルコトモアルシ、又日本人ト云フモノハ此連印ヲスルコトヲ誠ニ輕々シクシナイ、誠ニ愚昧ナ田舎者ナドハ、別シテ此判ヲ捺クト云フコトヲオックトニ感ズル譯デゴザイマシテ、一々連印ヲスルト云フ事柄ハ實際上甚ダ不便デアラウト思フ、ソレ故ニ矢張反對デゴザイマス

○(關直彦君) 是ハ私モ平岡君ニ御同意出來兼ネル、成ルベクハ非常ニ權利ノ消長ニ關係スルコトナラバ、如何ナルムゾカシイ手續モソレハ已ムヲ得マセヌケレドモ、左程デナイコトデアアルナラバ、成ルベク斯ウ云フコトハ便利ニ出來易イヤウニスル方ガ宜カラウト思フ、ソレデチヨット此連印ヲスルト云フコトハ、吾々ノ間デ譯ノ分ッテ居ル連中デハ、譯ノナイコトデスケレドモ、判ヲ押スニ付イテハ或ハ金ヲヤランケレバナラヌトカ、何トカ非常ナ弊害ガ起ルコトデアリマスルシ、又非常ナ面倒ヲ起ス、詰リ甚ダ不良ノ結果ヲ來タスデアラウト思ヒマスカラ、是ハ平岡君ニ御辛抱ヲ願ヒタイト思フデス

○(平岡萬次郎君) 私ハ飽迄モ主張ヲ致シマス、登記名義人ノ表示ノ變更デアアルカラ、サウ多分ニアルトハ決シテ言フコトガ出來マセヌ、數百ノ中一、二ノモノデアラウト思フ、ソレデ連印ヲ迷惑ガアルカト云フニ迷惑ガラヌノデス、之ヲ此儘ニシテ置クト、一方ニ非常ニ不親切ナコトニナル、名義人ノ表示ノ變更ガアツテモ、對手方ガ知ラヌデモ見シテモ宜イト云フコトニナル、表示ノ變更ノヤウナ場合ニ於テ關係シテ居ル者ガ、ソレヲ知リタイト云フ希望ヲ持ツノガ一般ノコトデアアル、ソレヲ希望スルタメニ連印ヲスルト云フコトハ、喜ンデスデアラウト思ヒマス、決シテ迷惑ガリモシナイ、之ヲシタ方が却テ

登記所ノ方デモ手數ガ少ナクナル、表示變更登記所ノ謄本ヲ取リニ往ク者モ、又登記簿ヲ閱覽ニ往ク者モ少ナクナリマスカラ、詰リ官民共ニ便利ヲ得ルノデ、且ツ安心ヲスルコトガ出來マスカラ、ドコマデモ私ハ皆サンノ御贊成ヲ得マシテ、本案ヲ修正シタイ

○(西原清東君) 政府委員ニ伺ヒマスガ、此名義人ノ表示ノ變更ニナッタトキニ、登記ノ變更ヲ求ムルヲ要スト云フ規定ガ、ドコカニアリマスカ

○政府委員(田部芳君) 此名義人ノ表示ノ變更ニ就キマシテハ、別段ニ是非シナケレバナラヌト云フ規定ハアリマセヌガ、併シ間接ニ又後日登記ヲ申請スルトキニ、登記簿ト實際ト合ハヌト云フコトニナリマスカラ、ソレ等ノ弊害ガアリマスカラ、間接ニ是非登記簿ノ變更ヲ申請スルコトニナル

○委員長(中村榮助君) 外ニ御説ガナケレバ、採決致シマス、ソコデチヨット決ヲ採リマス前ニ御諮リシマスルガ、關君ノ二十七條トソレニ關聯シタ修正説ガ出マシタケレドモ、御撤回ニナリマシタカラ、消滅シタモノト見テ宜シウゴザイマスカ

(關直彦君「宜シイ」ト呼ブ)

○委員長(中村榮助君) ソレデハ平岡君ノ二十八條ノ修正説バカリデアリマスカラ、ソレニ附イテ採決シマス、平岡君ノ修正説ニ贊成ノ御方ハ、舉手

舉手者 少數

○委員長(中村榮助君) 少數ト認メマス、ソレデハ其反對ノ原案ニ決シタモノト見マス、他ニ御説ガアリマセヌカラ、四十七條マデハ是デ原案ニ可決致シマス、次ハ四十八條カラ七十九條マデヲ……

○(平岡萬次郎君) 六十三條ノ但書ヲ削ルト云フ説ヲ出シマス

○政府委員(田部芳君) 此點ニ就キマシテハ前ノ會ノトキニ、御質問ニ御答ヘ致シマシタノデゴザイマスガ、今日改メテ修正案ヲ御提出ニナリマシタカラ、一言御參考マデニ申シテ置キタイ、本案ニ於キマシテハ成ルベク必要ノアル場合ニハ、十分ニ通知シテ權利ガ確實ニナルヤウニスルコトニハ務メテ居リマスガ、併シ御承知ノ通隨分共有等ノ場合ハ數百人ノ場合ガアル、ソレニ一通知ヲスルト云フコトハ、殆ド言フベクシテ行フベカラザルコトデゴザイマス、若シ此コトヲ實行シヤウト云フコトナラバ、僅カニ一人二人ノ役員シカ居ラヌ所ノ登記所デハ、其爲メニ二日モ或ハ三日モ二人シテ其事バカリヤラナケレバナラヌ、ソレデ他ノ事務ヲ打棄テ置カナケレバナラヌコトガ生ズル、ソレハ果シテ公益上ドウデゴザイマセウカ、實ニサウアツテハ却テ一方

ノ目的ヲ達スルガタメニ、他ノ必要ヲ缺グト云フコトニナッテ、頗ル不都合ナコトデアラウト思フ、ソレカラ又此但書ノ讀方モ若シ平岡君ノ御心配ニナル通、或甲ナラ甲ニ通知シテ、ソレガ他ノモノト仲ガ悪イカラ通知シナイト云フ御心配ガアルヤウデスガ、若シ一人デイカヌト云フコトナラバ、二人三人

デモヨイ、決シテ此法文ハ一人ヨリシテナラヌト云フ規定デナイ、多クアツタトキハ一人デモヨイト云フダケデス、ソレダカラ理窟ニ於テ法文ニ三人四

衆議院不動産登記法案審査特別委員會速記録

明治三十二年一月三十一日(第三號)

一

人ト書クコトモ出來ヌカラ、一人トシマシタガ、併シ其手加減ニ於テ多クノ人ノアル場合ニハ、一人デハ通知ガ出來兼ヌルト云フ心配ガアルトキハ、成ルベク多クノ人ニヤルト云フ趣意デアル、決シテ一人シカ通知ガ出來ヌト云フ趣意デナイ、又非常ナ多クノ場合ニハ、成ルベク五人トカ或ハ十人ノ人ニ通知ヲスレバ、極ク宜カラウト思フ、又實際サウナレバサウスルノデアルガ、若シ此本文ヲ取リマスレバ、五百人アツテモ六百人アツテモソレヲ一々通知セヌナラヌ、成程重モナル事柄ハ活版ニデモシテ置ケルカ知リマセヌガ、併ナガラ此事柄ヲ通知シヤウト云フニハ、ドコノ何番地ノ登記ニ附イテ斯ウ云フコトガアツタト云フコトヲ云ハナケレバナラヌカラ、ソレヲ豫メ活版ニスルコトハ出來ヌカラ、ソレ等ノコトニハ書キ入レル手數ガ掛ツテ、今日ノ登記所デ行ハレテ居ルト云フコトカラシテ、斯ノ如キ便法ヲ設ケマシタカラ、此點ヲ一言御參考迄ニ申シテ置キマス

○(平岡萬次郎君) 極端ニ申シマスレバ、唯今ノ政府委員カラノ御説明ノ如ク、五百人アル場合ガアツタ、千人アル場合モアツタト云フ場合ニ、一ツ他ノ方面ヲ極端ニ云ツテ見マスレバ、茲ニ二人ノ登記權利者、又ハ二人ノ義務者ガアル場合ガアル、其場合ニ於テ兩方ノ間ニ非常ニ感情ヲ惡クシテ、決シテ一方ニ通知シテモ他ノ一方ニ通知ヲシナイト云フヤウナ場合ガアル、世ノ中ニアリマス、サウ云フ場合ニ於テ此通知ガ、一方ノ方ニ達シナイト云フヤウナコトガアレバ、餘程不都合デアラウト思フ、其登記ニ付キ錯誤遺漏ト云フコトデスカラ、隨分重大ナ錯誤——一番ガ二番トナツテ居リ、二番ノモノガ三番ニナツタト云フコトモゴザリマセウ、斯ノ如キ場合ニ於テ一人ニ通知スルヲ以テ足ルト云フガ如キ規定デアルト云フト、或ハ極端ナ取扱方ヲスル人ガアルカモ分ラヌ、今政府委員ノ御説明ノ如ク立法ノ主意ヲ極ク都合ヨク解シテ吳レル登記官吏バカリナラ宜シイケレド、中ニハ極端ニ行ク官吏モアルニ相違ナイ、サウ云フ場合デアリマス、不都合ガ起リマスカラ、是ハ悉クニ通知スルヤウニシテ、但書ヲ取ツテ置ク方ガ宜シカラウト考ヘマス僅カノ便利ヲ考ヘテ、此權利ヲ守ル所ノ登記ヲシテカラニ、別ニ不安心ヲ起サセルコトハ宜シクナカラウト云フ考デアリマス

○政府委員(田部芳君) 尙ホモウ一言申シテ置キマスガ、是等ノ點ニ付キマシテノ實際ノ取扱方ニ付キマシテハ、或ハ施行細則トカ云フヤウナモノヲ規定スル必要ガアルカモ知レマセヌカラ、ソレ等ノ規定ヲ設ケルコトニナレバ、自然ニサウ云フ不都合ハナクナルデアラウト思ヒマス、若シ此但書ガ全ク削除セラレマスト云フト、先程モ申シマシタ通りニ、五百人六百、多キハ千人——千通カラノ葉書ヲ書カナケレバナラヌト云フヤウナコトニナリマス僅カノ人間シカ居ラヌ處デハ、到底行ハレヌ話トナリマシテ、又實際ハ或二三ノ者ニ通知致シマシタナラバ、イツレ同シ村ノ者カ何カデアリマスカラ、此間ノ登記ニハ間違ガアツタト云フテ、直グニ其關係者ニハ知レマスカラ、實際ニ於テ左程ノ御心配ハナイコト、思ヒマス

○(西原清東君) 重ナツテ平岡サンニ御氣ノ毒デアリマスガ、是モ贊成ガ出來マセヌカラ、原案デ宜カラウト思ヒマス、若シ訂正ヲムヅカシウシマス、却テ登記官吏ガ訂正ノ通知ヲ知ラヌ儘ニ——知ラヌ風ヲシテ發見ヲシナイ風ヲシテ、等閑ニ付スルト云フ弊害ガ生ズルダラウト思ヒマスカラ、成ルベク敏速ニ手輕ニ訂正ノ處置ニ出ヅルヤウナコトヲ望ム譯デアリマスカラ、原案ノ通りガ宜カラウト思ヒマス

○(岡野寛君) 私ハ後トヘ戻ッテナンデアリマスガ、四十九條デアリマスガ、四十九條是ハ申請書ヲ受クル所ノ手續デ、要件ガ缺ケタ場合、或ハ税金不納ノ場合ニハ、却下スル、斯ウ云フ條文デアリマスガ、此但書ニ申請ノ缺欠ガアル場合ニ於テハ、申請人ガ即日ニ之ヲ補正シタルトキハ、此限リニアラズトアリマス、此即日ニ補正シタルトキハ此限リニアラズト云フノヲ、翌日マデニ補正シタルトキハ、此限リニアラズト云フコトニ修正ヲ致シタイト思ヒマス、其理由ハイツレ此申請ヲナス者ハ其登記所ノ附近ニ居ル者ヨリハ、遠方カラ來ル人ガ多イ場合ガ、實際ニ見受ケラレマス、即日トゴザイマス、官廳ノ事務ヲ扱ヒマスル時間ガ甚ダ短イモノデアリマスカラ、補正スルコトガ出來テモ、却下セラレ、却下セラレバ大變ナ手數ガ掛リ、或ハ日限モ經ッテ參リマシテ、ソレガタメニ權利義務ナドノ迷惑ガ生ズルヤウナコトモアラウト思ヒマスガ、甚ダ即日ト云フノハ嚴格ニ失シテ居リマスカラ、ソレ故ニ翌日マデト云フコトニ致シタイノデアリマス

○委員長(中村榮助君) 前ニハ七十七條マデトシテ議シタノデアリマスガ、後ト戻リシテ御説ガアリマスカラ四十七條マデハ別段御説ノナカッタモノトシテ、其以下ヲ議シテ行キマスコトニシテ、若シ此間ニ御説ガアリマスレバ、此場合ニ御提出ヲ願ヒマス、今御説ガ二ツアリマスカラ、其御積リテ願ヒマス

○(西原清東君) 政府委員ニ御尋ネヲ致シマスガ、四十九條ノ今岡野サンノ云ハレマシタ、斯ク制限ヲ致シタ、制限ノ文字ガ設ケラレタ理由ヲ伺ヒタイ、私ガ思フニハ、即日ト云フコトハ一向要ラナイト思ヒマス、翌日翌々日ニナリマシテモ、其事情ノ許ス限ニ於テハ、ヤツテヤツテモ宜シカラウト思ヒマス、是ニ期限ヲ附シテ、ソナナニヤカマシク書イテ置クニハ及バヌト思ヒマスガ、斯ク御定メニナリマシタル意思ヲ伺ヒタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御問ニ付イテ御答ヲ致シマスガ、申スマデモナク大變此順位ニ關係ヲ持チマスノデ、成ルベク登記ノ申請ヲ受理スルヤ否ヤヲ明瞭ニスル必要ガアルト思ヒマス、若シ御修正ノ通りニナリマス、其日ニハ受理スベキモノデアアルカ否ヤト云フコトガ未決デアツテ、翌日モ翌翌日モ申請ガ正當デアアルカドウカト云フコトガ決定シマセヌト、其同シ土地ニ於テ偶然ニモ又他カラ同様ノ登記申請ガゴザイマス、其順位ヲ定メマス上ニ於キマシテ、混雜ヲ來スノ虞アリト存ジマス、ソレカト云ツテ、甚ダ嚴格ニ出テ、一字一句ノ差デモ却下スルト云フコトモ、實際ノ事情ニ適當シ

ナイノデ、四十九條ニ即日ト云フコトニシテ、實際差支ナキ限定ニ於テ便利ヲ計ツタ積リデアリマス、先刻岡野君カラ、若シ即日ニ却下スルト云フコトニシタナラバ、大變ナ混雜ヲ惹起シテ面倒デアラウト云フコトデアリマスガ、私ニ於テモ其點ハヒドク心配致シマシテ、即日ト制限シヤウト云フ考デアリマス、念ノタメ申シテ置キマスガ、前ハ却下スルト凡テノ手續ガ無効ニナルガアリマシタガ、唯今ノ所デハ印紙ハ申請ニハ自身ニ消印ヲシナイコトニナツテ居リマスカラ、翌日ニナツテ印紙マデ無効ニナルナドト云フコトハアリマセヌノデ、是ガ即日ニ補正ノ出來ナイトキハ、ドウ云フ結果デアルカト云フト、此却下ノタメニ非常ナ迷惑ヲ受ケルト云フコトハ、實際ニ於テアルマイト思ヒマス

○(平岡萬次郎君) 唯登記ノ順序ヲ定メタル上ニ於テ餘程重大ナル關係ヲ持ツテ居ルト考ヘマスガ、此補正スルコトヲ得ベキモノ得ベカラザルモノト云フ所ノ區域、是ハ何カ是マデノ缺點ハ補正スルコトガ出來ル、是マデノ缺點ヲ補正スル標準トモ見ルベキモノガアリマスカ

○政府委員(田部芳君) 本案ニ補正スルコトヲ得ベキ缺點ト補正スベカラザル缺點ト云フコトニ付キマシテハ、別段ニ確タル標準ハアリマセヌガ、實際ハ即日ニ補正シテ持ッテ來ルト云フコトノ事實ニ依ツテ、是ハ果シテ補正シ得ベキモノデアアルカ否ヤト云フコトヲ明瞭ニナル譯デアリマスガ、ツレガ則チ標準ニナラウト思ヒマス

○(平岡萬次郎君) 然ラバ其補正ト云フコトハ、補正スベキ事項ノ如何ニ拘ラズシテ、事實ニ係ッテ居ルト云フ御答デ、サウ解シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(田部芳君) イツレ登記官ガ申請書ヲ調べマシテ、此點ガイカナイ、此點ガイカナイト云フコトヲ示スデアラウ、ツレヲ申請人ハ聽イテ、出來ル丈補正スルコトニ務メルノデゴザイマセウカラ、其補正ノ出來タモノヲバ、今度更ニ持ッテ來ルト云フ實際ニヤツタ後ノ結果カラ補正ノ出來得ベキモノデアッタカ否ヤト云フコトハ分ルト云フ、斯ウ云フ趣意デアリマス

○(平岡萬次郎君) 尙ホチヨット——サウシマスルト補正スルセヌト云フノハ、其事實ノ制度ハナクシテ、時ノ制限ト云フ御答デアリマスガ、少シ解シ兼ネマスガ

○政府委員(田部芳君) 是ガ法律上補正シ得ベキ缺點デアアル、是ガ補正シ得ベカラザル缺點ト云フコトハナイノデアアリマシテ、ツレヲ聽イテイツレ申請人ハ直ス、ツレヲ持ッテ來テ、ツレデ是ナラバ法律上差支ナイト云フコトナラバ、登記官ハ受理シマセウ、即チ之ニ依ッテ極ルノデ、法律上此事項ハ補正シ得ベキモノ補正シ得ベカラザルモノト云フ界限ハナイノデス

○委員長(中村榮助君) 採決致シマセウ、第六十三條ノ末項ノ但書ヲ削ルト云フ平岡君ノ御説ト、四十九條ノ即日ヲ翌日ト修正スルト云フ岡野君ノ御説ト二説アリマス、ツレニ付イテ採決シマス、先ツ六十三條ノ平岡君ノ修正説ニ御同意ノ諸君ハ舉手ヲ願ヒマス

○委員長(中村榮助君) 少數、然レバ其反對ノ原案ニ決シマス、次ニ四十九條ノ岡野君ノ御説ニ御同意ノ諸君ハ舉手ヲ願ヒマス

○委員長(中村榮助君) 少數、是モ原案ニ決シマス、他ノ條項ニハ別ニ御説モアリマセヌカラ、原案ニ決シマス、次ニ第二節中全條ヲ議ニ附シマス、即チ七十八條カラ百十條マデ

○委員長(中村榮助君) ツレデハ採決致シマス、第二節ニハ別ニ御異議ガゴザイマセヌカラ、原案ニ決シマス、次ニ第三節全條——百十一條カラ百四十條マデヲ議ニ附シマス

○(山田喜之助君) チヨット伺ヒマス、地上權ノ移轉ノ場合ニハ、土地ノ所有者ハ當事者ニナリマセウナ

○政府委員(田部芳君) 地上權ノ設定ノ場合ニハ、地主ハ關係ガアリマセウガ、移轉ノ場合ニハ關係ハナイコトニナリマセウ、ト云フノハ地上權ヲ得タ上ニハ、唯獨立デアリマスカラ

○(山田喜之助君) 一方カラ見ルト獨立ニ見ラレマスガ、一方カラ見レバ土地ノ所有者ガ義務者ナノデアリマスガ……

○政府委員(田部芳君) ドウモ法律上關係サスト可笑シクハナイカト思フ、法律ノ範圍内ニ於テ處分スルニ於テハ差支ナイカラ、地主ガ關係スルト云フ理由ハナカラウト思フ

○(山田喜之助君) 成程關係ハナイヤウニ思ハレマスガ、習慣ガドウモ……

○政府委員(田部芳君) ツレカラ行クト建物ノ登記ニ付イテモ其理窟ニ行カナケレバナラヌト思フ、尤モ建物ノ登記ヲスルニハ、如何ナル場合ニハ地主ノ連印ヲ要スルト云フコトニナルノデアアルカ、是デハ建物ノ所有者サイ確メレバ、ドウ云フ方法ニ依ッテ確メテ參ッテモ登記ヲスルト云フ方デアリマスカラ、地主ハ如何ナル場合ニモ關係サセルト可笑シイト思フノデス

○委員長(中村榮助君) ツレデハ先キヘ移リマセウ、此三節ハ御説ガナイヤウデアリマスカラ、全條原案可決ト致シマス、次ハ第四節全部

○委員長(中村榮助君) ツレデハ四節モ原案可決、次ハ百五十九條迄ヲ議ニ附シマス

○(平岡萬次郎君) 百五十條ノ「權利ヲ害セラレタリトスル者ハ」ト云フコトニシテアツテハ、私ハ極ク是ハ狹イト思ヒマス、如何ニ登記官吏ガ此登記法ニ

反シテ取扱ヲシテモ、苟モ權利ヲ害セ又以上ハ、抗告スルコトが出来ナイ、登記官吏ノナスガ儘ニ見テ居ルヨリシヤウガナイト云フコトハ不都合デアラウト考ヘル、ソレ故ニ「登記官吏ノ本法ノ規定ニ對シタル決定又ハ處分ヲ受ケタル者ハ管轄地方裁判所ニ抗告ヲナスコトヲ得」ト云フコトニ致シタイ、近頃衆議院ノ方ヘ行政官廳ノ違法處分ニ付イテハ一切行政裁判所が出来ルト云フヤウナ法案モ出テ居ルヤウナ譯デ、是マデハ官吏ノ方ニ大分都合ノ宜イ方ガ多イヤウニ考ヘマス、國民ト共ニ此登記法ノ實行ノ出来ルコトヲ共ニ監督シテ往クト云フ方法ニシテ置ク方ガ宜カラウト考ヘマス、是モドウ云フ取扱ヲシテモ、處分シテモ權利ヲ害サナケレバ宜シイト云フコトハイケマセヌカラ、登記官吏ヲシテ本法ヲ嚴正ニ守ラシメルタメニ此規定ニ反シタ決定ナリ又ハ處分ヲシタ場合ニ於テハ、ドンナ場合デモ抗告が出来ル、利害ニ關係ナイモノハ、ソレニ依ッテ決シテ抗告ナドハシマセヌカラ、抗告ヲ濫リニスル弊モ決シテナカラウト考ヘマスカラ、サウ云フヤウニ改正ヲ致シタイ

○(西原清東君) 單ニ「處分ニ對シ異議アルモノハ」トシテハドウデス

○(平岡萬次郎君) ソレガ宜カラウ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此原案ニ於キマシテ「權利ヲ害セラレタリトスル者ハ」ト云フコトヲ書キマシテ趣意ハ、左程立入ツタ考デアハゴザイマセヌガ、唯今ノ御修正ノ意見ハ實ハ大抵同ジコトニナリハセヌカト思フノデゴザイマス、サスレバ左程彼此レ申上ゲル必要モナイヤウデゴザイマスケレドモ、尙ホ一言申シテ置キタイ、ト申シマスルノハ詰リ是ハ抗告ヲ致シマス方ノ側デハ、或ハ權利ヲ害セラレタト言ヒ、或ハ違法デアルト云フヤウナコトヲ言ッテモ、其見ル所ハ裁判所ニアリマスカラ、事實上如何デゴザイマセウカ、少シモ權利ノ害ヲ受ケナイト云フコトナラバ、抗告ヲナサシメル必要モナカラウト思フ、今日登記ノ出来ベキコトヲ明日ニ延バサレルコトハ、權利ヲ害サレタモノデアアル、ソレデ違法デアアルケレドモ、權利ヲ少シモ害セラレナイト云フ場合ハ餘程少ナカラウト思フ、若シ萬一サウ云フ例ガアツタナラバ、即チ寧ロ其場合ハ抗告ノ出来ナイ方ガ當然デハナイカト思フノデゴザイマス、一言申シマス

○委員長(中村榮助君) 平岡君ニ伺ヒマスガ、今ノヤウデゴザイマスト「處分ニ對シテ異議アル者ハ」トナリマスカ

○(平岡萬次郎君) 「又ハ處分ニ對シ異議アル者ハ管轄地方裁判所ニ抗告ヲナスコトヲ得」トナリマス

○委員長(中村榮助君) 外ニ御説ガナケレバ、採決致シマス、ソレデハ平岡君ノ百五十條ノ修正ダケデゴザイマスガ、是ニ御同意ノ諸君ハ舉手ヲ願ヒマス

○委員長(中村榮助君) 多數ト認メマスカラ、修正説ニ決シマス

(此間協議ヲナス)

○委員長(中村榮助君) ソレデハ「處分ヲ不當トスル者ハ」ト直シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(中村榮助君) 次ハ附則百六拾四條——末條マデ——ドウデゴザイマス、別ニ御異論ガナケレバ、モウ之デ可決シタコト、致シマスルガ、何か御説ガゴザイマスカ

○(平岡萬次郎君) 可決スルヨリ外ニ仕方ガアルマイ

○委員長(中村榮助君) ソレデハ附則ハ全部御異議ハナイモノトシテ可決致シマシタ、サウスルトドウデゴザイマセウ、モウ一遍ヤリマスカ

○(岡野寛君) 讀會省略

○委員長(中村榮助君) ソレデハ是デ確定致シタモノト致シマス

午後四時三十五分散會